



未来の先生展
2017

Mono-Coto Innovation

～アイデアをカタチにして競い合う創造力の甲子園～

プレゼンテーション形式

開催日時 2017 年 8 月 27 日 (日) 12:30-14:00

場 所 武蔵野大学有明キャンパス3号館1F

講演者 染谷 優作

内容

中高生が企業から出題される課題にチームで挑む！Mono-Coto Innovationは中高生の創造力、実践力を育み競い合うプログラムです。様々な企業から出題されるテーマに対して参加者の創造力と実践力を動員し、世界でも注目される「デザイン思考」を学びながら今までにない革新的なアイデア・プロトタイプを創り上げることを目指します。既に複数の中高生起業家も排出している本プログラムは、リアルな商品・サービス開発のプロセスを体験できる場を用意しています。本気で課題に向き合い、挑戦する学生ほど多くのことを学び、彼らの世界を変えるきっかけを掴んできました。本講演では本プログラムの概要を紹介すると共に、昨年度の大会で活躍した学生チームもステージに立ち、実際に作り上げたプロトタイプを携えてプレゼンテーションします。

ここに注目！

日刊工業新聞にも紙面1面で「大人顔負け！若いアイデア」と大々的に掲載された、中高生ならではの視点で生み出された素晴らしいアイデアの数々にご注目ください。彼らが考案し、企業と共に製作したプロトタイプは、日本最大のITカンファレンスショー「CEATEC JAPAN2017」への出展も決定しており、来年春の商品化に向けて開発が進んでいるものも。中高生の創造力には、社会を変える力があると感じてもらえるであろう、彼らの熱のこもったプレゼンテーションをお楽しみください！

講演者プロフィール



株式会社Curio School 取締役 染谷 優作

東京理科大学工学部を卒業後、(株)日立製作所入社。電子黒板機能付きプロジェクターなど世界50カ国以上の教育機関向けICT機器の設計開発及び商品企画に従事。特許出願多数。独立後、複数の教育系ベンチャーやNPOの立ち上げ支援に携わり、2015年株式会社Curio School創業に参画。2017年現在同社取締役。2015年～3年に渡って品川女子学院でのデザイン思考講座を担当。京都造形芸術大学非常勤講師（マーケティング論）。

講演者から参加者へのメッセージ

「創造力」という言葉は曖昧なものです。何を以って創造力があると言えるのか。どう測れば良いのか。その定義や評価指標を求めて世界中の機関が研究していますが、明確な答えは未だ見つかっていません。そんな中、このようなプログラムを企画・運営する事自体、とても勇気のいる挑戦でした。しかし、本プログラム中でも伝えているように、頭で考えても答えが出ないものは仮説を立て試しにやってみる、そこから最適解を探し出し続ける事でしか前には進めません。Mono-Coto Innovationという取り組み自体が、日本全国の中高生や企業、社会を巻き込んだ壮大なプロトタイプであると言えます。

失敗を恐れず、自分の意思で踏み出すその一歩こそ、自身の未来を創造する力だと我々は確信しています。中高生の意思ある力強い一歩との出会いを楽しみに、引き続き日本中を巻き込んだ壮大なプロトタイプを創り、挑戦していきます。教育関係者の皆様にもこの挑戦にお付き合い頂ければ幸いです。

